

愛知県 看護協会だより

vol.144
AUTUMN
2020

特集

愛知県看護協会 with COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)

- | | | | |
|-------|---|----|-----------------------------|
| 01-02 | 愛知県看護協会 with COVID-19
(新型コロナウイルス感染症) | 07 | 愛知県看護協会で新たな認定看護師教育がはじまる! |
| 03 | 表彰受賞者の紹介 | 08 | 愛知県看護協会だよりに関するアンケート調査結果 |
| 04 | 医療安全推進週間 | 09 | ホッとくらべ看護&ホッとくらべ日常／マンスリーニュース |
| 05 | 地区支部コーナー | 10 | ナースセンターニュース |
| 06 | Nursing nowキャンペーン
愛知県知事へ要望書提出 | 11 | 理事会報告／お知らせ |

香嵐渓の紅葉

<https://www.aichi-kangokyokai.or.jp>

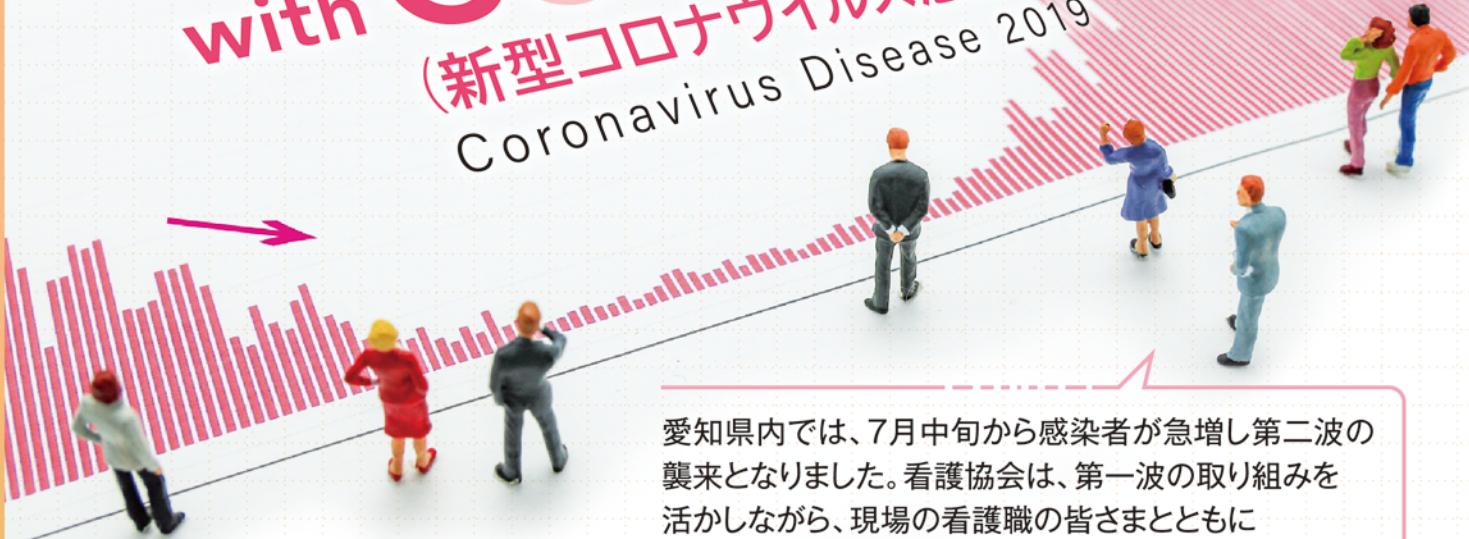
健康であること、
幸福であること、
そのための看護。

公益社団法人 愛知県看護協会

愛知県看護協会

with COVID-19

(新型コロナウイルス感染症)
Coronavirus Disease 2019



愛知県内では、7月中旬から感染者が急増し第二波の襲来となりました。看護協会は、第一波の取り組みを活かしながら、現場の看護職の皆さんとともにCOVID-19感染拡大防止のための事業を進めています。

「新型コロナウイルス感染症対策本部」の設置、 COVID-19対策プロジェクトを組織



8月4日(火)、協会の事業を継続するための意思決定機関として「新型コロナウイルス感染症対策本部」を協会内に設置しました。この対策本部は、会長を本部長として、常勤役員、事務局長で組織し、常に外部からの情報を共有し課題に対応するよう努めています。

また、教育研修事業や県からの委託事業(新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業)等の新型コロナウイルス感染症に関連した様々な事業を迅速かつ効果的に進めるための下部組織としてCOVID-19対策プロジェクトを発足し、役員・職員一丸となって取り組んでいます。



「新型コロナウイルス感染症対策の基本指針」の策定

対策本部の設置と同時に、協会の基本的な対処方針を示した「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」(以下、指針)を定めました。指針に基づいた事業を実施していくために7項目【①教育(講義・演習・実習)②役員、教員、事務職員③会議④講演会・交流会・地区支部活動⑤研修生の入館制限⑥外来者の入館制限⑦出張】にわたり行動レベルを作りました。県内の感染者状況等から2週間ごとに行動レベルを見直し、協会ホームページにて掲載しています。

▶「新型コロナウイルス感染症対策の基本指針」警戒カテゴリー

カテゴリー	定 義
A (要注意)	感染の危険が少ない場合。会議・イベント・研修会などについては、感染予防対策を徹底した上で、オンライン開催、参加人数や受講人数の制限による縮小開催なども視野に入れつつ、可能な限り、継続を図る。
B (高度警戒)	感染の危険はあるが、県の緊急事態宣言がない場合、オンライン開催を柱に継続・縮小・休止等を判断する。 新型コロナウイルス感染症関連業務、休止すると法令違反となる業務、協会の機能維持のための業務については継続する。
C (緊急事態)	国や県の緊急事態宣言などによる場合、国や県による休業要請等のある場合、協会内で感染者が発生した場合。オンライン開催を柱に縮小・休止等を判断する。

下記項目を状況に応じて活動状態(レベル0~4)を示しています。

1. 教育(講義・演習・実習)
2. 役員、教員、事務職員
3. 会議(常務理事会・理事会・地区支部役員会・委員会等)
4. 講演会・交流会・地区支部活動(多職種連携会、公開健康講座等)
5. 研修生の入館制限
6. 外来者の入館制限
7. 出張・旅行(全構成員)



教育センターの研修

指針に基づき、受講者の皆様の安全を優先し、7月30日からの研修を全てオンライン形式に変更しました。突然の変更で、受講者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。

受講後のアンケート(QRコードにて実施)では、約65%の方が「目標達成した」、約35%の方が「少し達成した」と思うと回答し、昨年と同様の結果です。



オンライン研修風景



愛知県からの委託事業（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業）

軽症者入所者施設への看護師派遣事業

7月28日(火)県が開設した軽症者等入所施設(あいち健康プラザ宿泊館)へ、開設初日より看護職を派遣しています。

派遣する看護職は、ナースセンターの求人・求職機能を活用して潜在看護職の皆さんに呼びかけました。応募のあった看護職の方々を協会が短期雇用し、入所施設へ週単位で派遣しています。

8月31日には、三浦会長が施設を視察しました。



会長視察時のミーティング

児童・障害福祉施設感染防止対策相談窓口事業

8月5日(火)、協会内に児童福祉施設、障害福祉サービス施設や事業所を対象とした相談窓口を設置しました。

元看護管理者の方々が、電話で、施設での感染予防のための具体的な方法等について相談対応しています。電話相談だけでなく、来所相談や必要によっては現地へ出向いての相談も実施しています。

相談内容からまとめたQ&Aを協会ホームページに掲載しています。



クラスター発生時の看護師派遣事業

医療機関や福祉施設において、新型コロナウイルス感染症の患者クラスターが発生し、通常の施設運営が困難になった場合、その施設に看護師等を派遣し初動支援を行います。

第1陣：先遣活動

- ・感染管理認定看護師等を派遣
- ・施設の感染拡大対策の問題点の把握をし、見直しをします。

第2陣：看護応援活動

- ・看護師等を派遣
- ・通常の施設運営体制を維持するために看護応援業務をします。

クラスター発生時、本事業を希望する場合は、管轄の保健所が窓口となります。

濃厚接触児受入施設等看護師派遣事業

保護者が新型コロナウイルス感染症で入院等が必要となり、その子ども(濃厚接触児童)を保護する者がいない場合、県内の児童養護施設・乳児院等で一時的に保護されることとなります。

施設で子どもが安心して生活できるよう、看護師による子どもの健康観察と施設内の感染対策への助言・指導を目的として派遣します。派遣する看護師は、児童養護施設等の近隣の会員施設にお願いする予定です。

看護師養成所の実習補完事業

新型コロナウイルス感染症蔓延及び感染症対策のため、看護師養成所は医療機関等での臨地実習ができず、学内演習・学内実習での対応となっています。

臨地実習に代えて学内演習を実施するために必要なシミュレーターを8台整備し、各養成所を11月から支援します。



新型コロナウイルス感染症に関するアンケート
調査結果を公表しています。

(令和2年6月10日～7月10日：調査実施)





表彰受賞者の紹介

皆さま、誠におめでとうございます。

精神科看護業務功労者の厚生労働大臣表彰

木落 勇三 (看) 株式会社キラクサンライズ訪問看護ステーション夢ら咲

令和2年度 愛知県看護協会長表彰

秋江	百合子 (看)	名古屋第一赤十字病院
伊藤	かおる (助)	JA愛知厚生連 海南病院
井野	恭子 (看)	堀山女学園大学看護学部
亀島	加代 (看)	公立陶生病院
久米	淳子 (看)	常滑市民病院
佐藤	直美 (看)	名古屋市医師会看護専門学校
鯨島	清美 (看)	一宮市立市民病院
丸野	広子 (助)	財団新和会 八千代病院
村瀬	多美子 (看)	春日井市民病院
横井	真弓 (看)	訪問看護ステーション太陽
和久田	月子 (保)	愛知県看護協会

令和2年度 愛知県看護功労者表彰

井関	穂美 (保)	石黒	由美 (看)	小塙	靖子 (看)	畠山	清巳 (看)
鈴木	稚佳子 (保)	上村	恵子 (看)	小林	美佐緒 (看)	林	さと子 (看)
福永	愛子 (保)	大宮	孝子 (看)	佐野	マスミ (看)	藤永	仁子 (看)
森	登志恵 (保)	大山	康子 (看)	杉浦	薰 (看)	細野	美穂子 (看)
平野	陽子 (助)	大山	雪枝 (看)	菅沢	由美子 (看)	松原	紀子 (看)
松井	典江 (助)	小野	恵子 (看)	鈴木	和代 (看)	水野	智恵子 (看)
阿部	佳代子 (看)	金田	ひろみ (看)	須田	幸治 (看)	三輪	晴美 (看)
栗田	美幸 (看)	兼松	千重子 (看)	高橋	里枝 (看)	梶田	尚子 (准)
飯田	あけみ (看)	熊澤	マサ子 (看)	辻村	和美 (看)	鬼頭	恵子 (准)
石川	眞理子 (看)	黒木	留美子 (看)	戸田	由美子 (看)	寄田	幸子 (准)



日本福祉大学大学院 看護学研究科修士課程

看護の主要7領域を備え、現職看護職の方のスキルアップ、将来的に研究・教育職をめざす方にも最適なカリキュラム編成です。

入学相談会開催

オンライン(Zoom) 参加も可!

日程	12月2日(水) 17:30～19:00
会場	日本福祉大学東海キャンパス（名鉄太田川駅より徒歩5分）
内容	●全体説明会(研究科紹介&入試説明) ●個別相談会 申し込み方法:下記URLより https://www.n-fukushi.ac.jp/gs/info/consultation/kango/



お問い合わせ先

日本福祉大学東海事務室看護学研究科
〒477-0031 東海市大田町川南新田229番地(東海キャンパス)
TEL:0562-39-3811(代表) E-mail:kango-g@ml.n-fukushi.ac.jp

2021年度 看護学研究科 入試案内 [第2期入試]	事前相談(必須)	2020年12月1日(火)～2021年1月8日(金)
	出願期間	2021年1月12日(火)～2021年1月25日(月)
	入試日	2021年2月6日(土)

令和2年11月22日(日)～11月28日(土)

医療安全推進週間



医療安全週間の取り組み

- 目標1. 医療安全に関する標語募集**
目標2. 「転倒転落を防止しよう」

患者さん・
ご家族と
一緒に取り組む
安全対策を
目指して!

厚労省では11月25日含む1週間を「医療安全週間」と定めていますが、当院は取り組み期間を延長し、令和元年11月1日(金)～11月30日(土)の期間を、医療安全推進月間として活動しました。当院は、医療安全のパンフレットとして、「医療安全組織文化づくり宣言5版」を作成し、患者さん・ご家族に安全対策への参加をお願いしています。

入院患者さんには、看護師が転倒・転落危険度評価を行った結果を、患者さん・ご家族に伝え、自分がどれだけ転びやすいのか、どのような危険があるのかを、パンフレットを用い学んで頂きました。特に危険度の高い患者さんには、病室のテレビで無料放映している「転ばぬ先の知恵」を繰り返し視聴いただき、自身で取り組める転倒・転落防止対策を実施して頂きました。外来の患者さんは、診察の待ち時間を活用し、外来の案内モニターで転倒・転落予防についての注意事項を案内しました。特に採血時、放射線関連の検査中の危険性について、チェックリストに沿って実施されているかラウンドで評価を行いました。

(医療安全管理室長 戸谷ゆかり)

転倒防止策の説明

4. 転倒・転落危険防止対策へのご理解、ご協力をお願いします

- *当院では全ての入院患者さんに、転倒転落危険度評価を実施し、入院診療計画書にて評価結果を患者さん・ご家族へお伝えいたします。評価内容に基づき、転倒予防策を実施します。状況によっては安全確保のため、車いす安全ベルトや離床センターを使用する場合があります。
- *転倒転落予防として入院中は歩きやすい靴・自分の足にフィットした靴を履く、ペダルの高さを低くする、自分の体力を過信しないことも大切です。スリッパ、サンダルなどの使用は滑りやすくなりますのでご使用をお控えください。
- *診療棟のエスカレーターは患者さんの転倒予防として速度を遅くしております。ベビーカーやシルバーカー、車いす、杖をご使用のかたは、エレベーターをご利用ください。
- *移動や起き上がり等に不安がある方は遠慮なくお声かけください。



医療安全のパンフレット



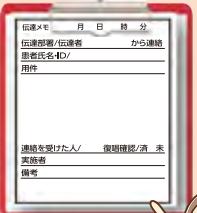
専門チーム

コミュニケーション
エラー低減を
目指して!

医療安全週間の取り組み

「医療安全推進週間」の期間を活用し、全職種を対象としたキャンペーンを実施しています。

今年度は、「口頭/電話によるコミュニケーションエラー防止」のために、各部署で活用している「伝達メモ」の使用促進と使用状況の確認を行いました。



伝達メモとは…

口頭で受けた伝達内容を間違えないように文書化し復唱、確認するために使用される院内統一のメモ用紙。

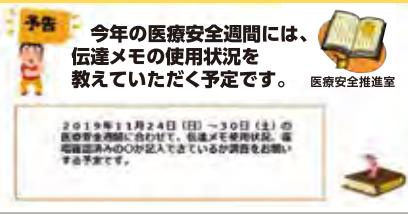
名古屋第二赤十字病院

当院は、2018年3月にJCIの認証を受けました。JCI^{*}では、国際患者安全項目(IPSG)でコミュニケーションエラー防止が挙げられています。すべての職員が安全に業務を行う上で、口頭伝達エラーの防止は重要です。当院では、緊急時以外の口頭指示は原則禁止、口頭伝達時はメモを取り復唱確認しています。

医療安全推進週間には、各部署から回収した伝達メモとスタッフの意見をもとにペーシェントセーフティー(PS)委員会で検討し、改善につなげています。伝達内容の復唱確認の実施率を病棟毎に算出し、病棟や各部署へフィードバックを行ない、スタッフの意見をもとに伝達メモの内容や書式について検討し、使いやすいものに変更しました。

※ JCIとは JCI(Joint Commission International)は、アメリカの医療分野における第三者評価機関「The Joint Commission」の国際部門として設立された非営利組織です。

コミュニケーションエラー低減への取り組みに関するお願い



取り組みの流れ

事前に全リスクマネージャーに
キャンペーンの案内します

コミュニケーションエラー低減への取り組みに関するお願い



院内全体にお知らせをして
キャンペーンを行います



キャンペーン終了後、PS委員会で分析し
今後の対策などを検討します

11月25日(いい医療に向かってGO)を含む1週間は「医療安全推進週間」です。昨年度の病院での取組みを紹介します。
[医療安全対策委員会]

地区支部コーナー



海部地区
支部

多職種意見交換会

日 時

令和2年8月22日(土) 第1～3部のうち、いずれか1回に参加
(第1部 13:00～13:30、第2部 13:45～14:15、第3部 14:30～15:00)

テマ

「地域包括ケア多職種合同イベント
～Zoomアプリ体験とコロナ禍の想い～」

会 場

海部地区急病診療所・オンライン

参 加 者

100名 (保健師・看護師・薬剤師・ケアマネジャー・介護福祉士・MSW・社会福祉士・認定調査員・理学療法士等)

毎年、愛知県医療ソーシャルワーカー協会尾張西部ブロック、海部医療圏在宅医療・介護連携支援センターとの合同企画により、「多職種意見交換会」を開催しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参集によるイベントは困難と考えオンラインによる開催へと変更しました。

たくさんの職種・業種の方が参加し、ケアマネジャーからは、在宅療養者の外出の機会が激減し、身体機能の低下が心配、保健師からは、仕事が減り、収入も減り、人とのつながりが減少し、メンタル対応が必要ではないかとの意見がありました。

新型コロナウイルス感染症による影響は、まだ様々なところに波及すると考えられますが、地域において医療・介護の関係者が手を取り合って、幸せを届ける活動が出来るよう、今後も企画をしていきたいと思います。

(海部地区支部長 大鐘美幸)



西三河
(南部西・南部東)
地区支部
合同

多職種意見交換会

日 時

令和2年9月5日(土) 14:00～15:00

テマ

「災害時要配慮者の減災対策を考える」

講 師 佐々木 裕子氏

会 場

岡崎市立愛知病院・オンライン

参 加 者

63名 (看護師・保健師・医師・薬剤師・社会福祉士・行政職等)

西三河南部東地区・西地区、岡崎市主催で研修会を開催しました。最初の計画では、会場に参集していただいての研修の予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、オンライン研修で行いました。

慣れないオンライン研修でしたので、機器の準備や通信状況が心配でしたが、岡崎市役所の職員の方に手伝っていただき、無事に配信できました。

最近では日本で様々な自然災害が頻繁に発生しており、健常者の避難でも大変なのに、要配慮者の避難となるとさらに大変であり、事前に避難訓練をしたり、準備をすることが大切であることを学びました。病院に勤務していると、ついつい地域の視点が薄くなりがちですが、災害時のことを考えると、より連携が必要となってくるので、訓練も地域や行政と連携したり、その時に要配慮者を誰がどのように避難させ、どこで受け入れるか、具体的に考えておくことが必要であると感じました。非常に有意義な研修会でした。

(西三河南部西地区支部長 鈴木育子)



看護の力で健康な社会を！

Nursing nowキャンペーン

日 時 令和2年10月9日(金) 会 場 公益社団法人 愛知県看護協会



第1部は、「看護協会長表彰式」で11名が表彰されました。

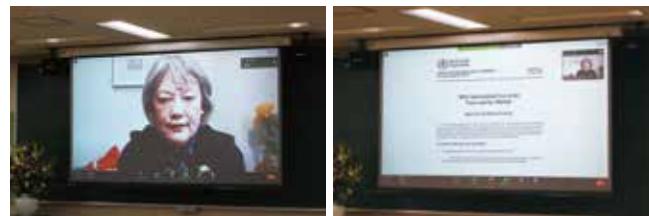
第2部は、ナイチンゲール生誕200年記念講演「看護職だからできること一拡がる看護の力ー」というテーマで、千葉大学看護学研究科の手島恵教授によるオンライン講演が配信されました。

Nursing Nowキャンペーンは、「看護の力で健康な社会を！」をキャッチフレーズに2021年6月末まで期間を延長して取り組むことになり、これをWHOも応援しています。その趣旨は、看護師一人ひとりが自律した実践をすることで世界の隅々まで健康レベルを高めることができると期待しているからです。看護は「援助」から「支援」に変化しています。40年前までは「援助」という言葉が頻繁に使われていました。医療体制も治るまで病院にいることが主流で、丸抱えで行う事が多かったからです。現在は生活の場である自宅を起点とした医療にシフトしているため、その人が持てる力を大切にしながらサポートする事の重要性が増しています。「支援」を行う為には、患者やその家族、地域の人々をエンパワーメントしながら関わる事が重要です。また最近では、「介入」という言葉

もよく使われています。「介入」の「介」はお節介の「介」。問題が発生した際に入っていって調整を行うということも看護職だからこそできる役割です。来年3月には日本看護協会の倫理綱領が改定され、「援助」から「支援」に変化する予定です。私たちは「援助」・「支援」・「介入」の違いを意識しながら実践を行う必要があります。』と述べられました。

講演を拝聴して、新型コロナ感染症の影響もあり、看護への期待の高まりを感じました。実践力や知識のアップデートを行い、時代の要請に応えられる看護職でいられるよう、更なる努力をしたいと思いました。

(広報委員 明石明日香)



愛知県知事へ要望書を提出

令和2年10月12日(月)

大村愛知県知事へ三浦会長から要望書を提出しました。

知事からは、前向きに検討していくとの回答がありました。

要 望 事 項

- ① 訪問看護提供体制を推進するための拠点
“訪問看護総合支援センター”的創設への支援
- ② 看護基礎教育の4年制化の推進
- ③ 特定行為研修指定機関への支援
- ④ 保健所に勤務する職員の確保や整備などの体制整備
- ⑤ 愛知県看護研修会館の建設に向けての支援



三浦会長

大村愛知県知事

愛知県看護協会で 新たな認定看護師教育がはじまる！



愛知県看護協会は、令和3年5月より、2つの教育・研修を始めます。

I 認定看護師を対象とした特定行為研修

開講区分：栄養及び水分投与に係る薬剤投与関連

定員：15名

受講要件：21分野の認定看護師資格（A課程修了）のいずれかを持つ者

教育期間：令和3年5月～令和3年11月（7か月）

開講形態：e-ラーニング、学内演習・実習、臨地実習

受講料：会員 450,000円（外税）

非会員 675,000円（外税）

選考方法：書類審査及び面接

出願時期：令和2年11月9日～11月30日

面接試験：令和2年12月14日（月）

合否通知：令和2年12月23日（水）

特徴1 すべての分野の認定看護師を対象

当協会は、質の高い特定行為研修修了者を育成するために、すでに各分野で高い臨床実践力を発揮している認定看護師の方を対象に特定行為研修を行います。対象は21認定看護分野すべてです。

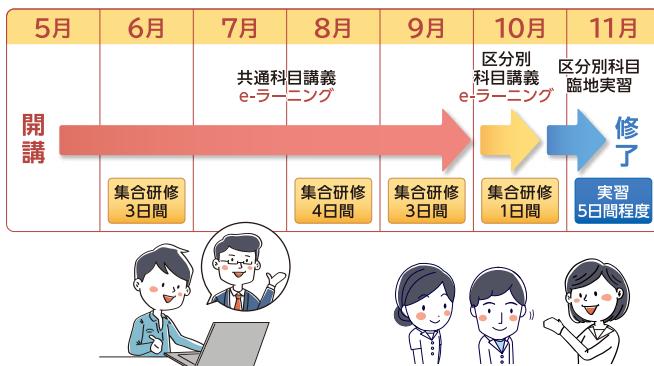
特徴2 就労継続可能な開講形態

カリキュラムの大半はe-ラーニングで受講できます。

特徴3 区別実習は自施設で可能

区別実習は原則として自施設で行います。その理由は、

- 1) 特定行為実践に向けた施設内環境（具体的な活動範囲、リスクマネジメント体制等）の調整が臨床実習時に見えること、
 - 2) 研修後に実習指導医の指導・支援が継続して受けられることにあります。
- なお、協会には自施設実習実施に向け、必要に応じて支援を行う準備があります。



II 摂食嚥下障害看護認定看護師教育課程（B課程）

定員：25名

カリキュラムに含まれる特定行為研修：

栄養及び水分投与に係る薬剤投与関連

教育期間：令和3年5月～令和4年3月（11か月）

開講形態：〈特定行為研修〉e-ラーニング、

学内演習・実習、臨地実習

〈専門分野研修〉集合研修・演習、臨地実習

入学検定料：5万円（外税）

入学金：会員 50,000円（外税） 非会員 75,000円（外税）

受講料：会員 942,000円（外税） 非会員 1,413,000円（外税）

入試科目：専門科目Ⅰ、専門科目Ⅱ、小論文、面接、出願時の事例報告

出願時期：令和2年11月24日～12月4日

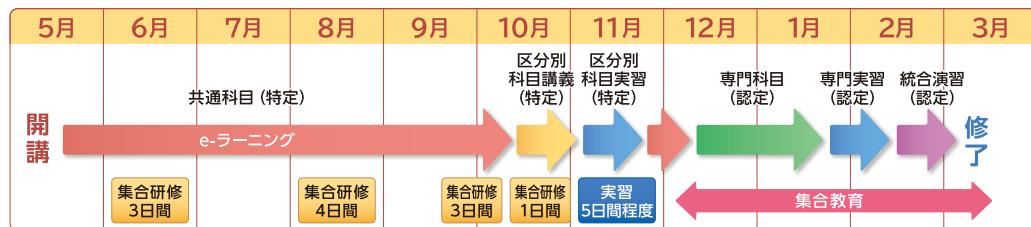
入学試験：令和2年12月19日（土）

合否通知：令和2年12月28日（月）



特徴1 集合教育は4か月半のみ

集合教育は11月中旬から3月までの4か月半のみで受講できます。



特徴2 専門分野の教育を特定行為研修修了後に実施

栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の特定行為研修の臨地実習を終えた後に専門分野研修を行うことは、臨床推論等の考え方に基づき摂食嚥下障害患者の病態を理解するのに役立ちます。

なお、特定行為研修については原則として自施設実習であり、専門分野実習については愛知県または静岡県で摂食嚥下リハビリテーションを行う施設での実施となります。



特徴3 資格取得により診療報酬【摂食嚥下支援加算】算定の可能性

認定看護師資格取得は摂食嚥下支援加算の算定につながります。同加算は摂食嚥下障害へのチームアプローチを評価するものであり、摂食機能療法185点/日（治療開始から3月以内）に加え、200点/週の加算を行うことができます。

詳しくは愛知県看護協会HP <https://www.aichi-kangokyokai.or.jp/> をご覧ください。皆様の受講をお待ちしております！

（教育センター 認定看護師教育再構築準備室長 浅田 美江）



愛知県看護協会だよりに関するアンケート調査結果



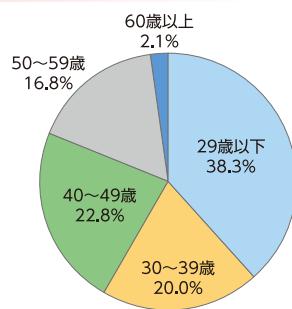
調査期間：令和2年4月30日～7月10日 調査方法：Web調査

調査対象：全会員（令和2年6月30日現在の会員数 38,034人）回答数 4,115（回答率10.8%）

※以下、愛知県看護協会だよりを「協会だより」という

年齢

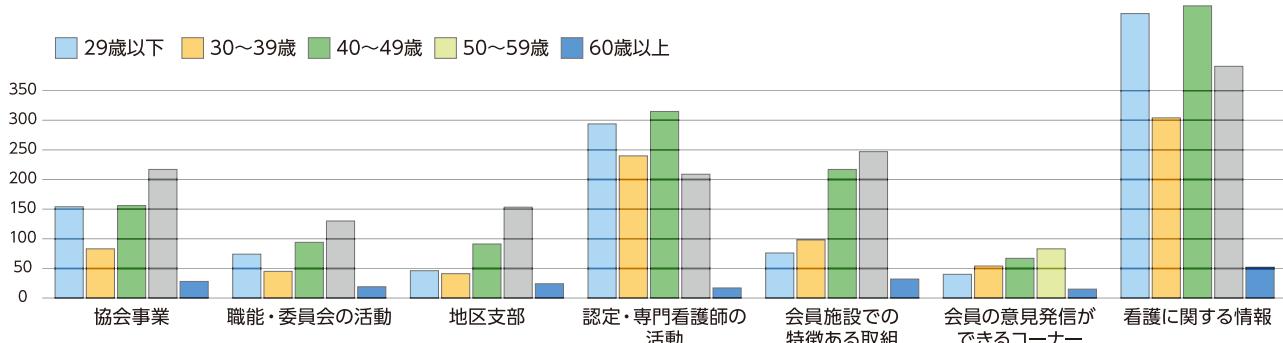
年齢	回答数	割合(%)
①29歳以下	1,579	38.3
②30～39歳	821	20.0
③40～49歳	938	22.8
④50～59歳	691	16.8
⑤60歳以上	86	2.1
合計	4,115	100.0



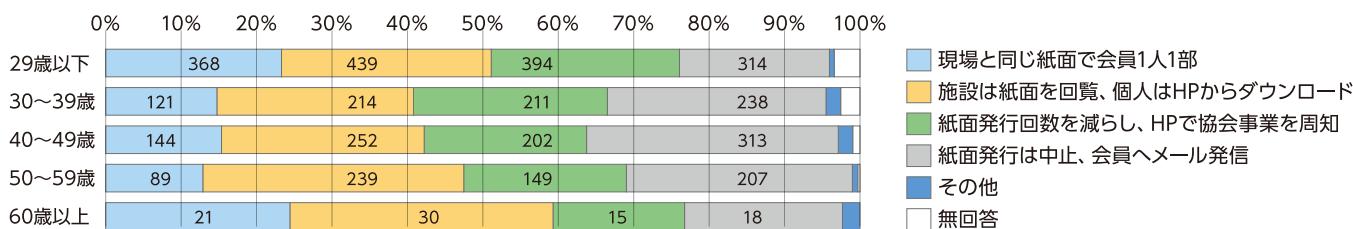
調査にご協力
いただきありがとうございました。
結果について
報告します。



「協会だより」に今後取り入れて欲しい内容について取入れて欲しい内容あり2,547の内訳（複数回答）

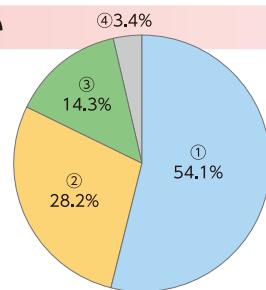


今後どのような形で「協会だより」を見たいかについて



「紙面の発行回数を減らす」回答者は年何回を希望か

年齢	回答数	割合(%)
①1回	525	54.1
②2回	274	28.2
③3回	139	14.3
④無回答	33	3.4
合計	971	100.0



まとめ

今回のアンケート調査結果から、協会として次のことを取り組みます。

- 協会だよりの発行回数については、愛知県看護協会定款に定められている全会員に周知する事項等を考慮し、発行時期や発行回数を見直します。
- 協会ホームページは、現状では、協会事業（事務局事業、地区支部活動、委員会活動等）の開催周知が主です。今後は、事業の結果をタイムリーに発信できるような仕組みを整備していきます。
- 会員施設における特徴ある取り組みの紹介は、事務局と広報委員会内で施設の選考等について検討します。

（常務理事 和久田 月子）



ホッとな看護 & ホッとな日常



「自宅で最期を迎えたらしいのに」新人の私が抱いた想い
約20年後、病院の機能分化が謳われるようになり、私は、あの時の想いをかなえるべく、退院支援室に異動した。

ALSによる呼吸抑制で、気管切開、人工呼吸器装着となったAさん。妻の介護と在宅サポートにより、自宅退院が叶った。自宅のベッドに到着したAさんは、声にならない声でありがとう泣いた。それから約1年、肺炎で再入院となったAさんは、以前とさほど変わりなかった。しかし、妻は「地獄」と呟いた。

退院時、涙した患者と、地獄と吐き捨てた妻の顔が今でも忘れない。患った者だけでなく、関わる者の人生にも大きな影響を与える病。先々を見据え、多面的な解釈を要する看護職の責務を痛感した。

「ACPが普及し、望む場所で望む最期が迎えられたらしいのに」Aさんはじめ、多くの患者・家族との関わりにより、新人の頃の想いは、変化し、成長し続けている。

(ペンネーム: アインシュタイン・ナース)

体験談大募集!

身の回りで体験した
「心温まる出来事」
「ホロリと涙する場面」
などを募集しています。

【文字数】200~300字 【応募方法】郵送またはメール 【記載事項】氏名、施設名、連絡先、匿名希望の方はペンネーム

- 郵送…下記へ封書にて送付
〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26番18号 公益社団法人 愛知県看護協会 広報委員会宛て
- メール… 件名を「ホッとな看護」として右記アドレスへ送信 E-mail:aikan@aioros.ocn.ne.jp

※応募頂いた原稿は返却いたしません。広報委員会で選考して「愛知県看護協会だより」で掲載・広報として活用させて頂きます。

協会のこの3ヶ月 マンスリーニュース

7月

30日(木) 訪問看護認定看護師教育課程開講式
30日(木)、31日(金) 日本看護協会理事会※

8月

3日(月) 訪問看護職員講習会eラーニング 開講式
4日(火) 「新型コロナウイルス感染症対策本部」設置
6日(木) 第3回常務理事会※
20日(木) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 開講式※
24日(月) 第3回理事会※、地区支部長会議※
27日(木) 愛知県看護連盟・愛知県看護協会合同会議※



9月

14日(月) 摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程 開講式※
15日(火) 東海北陸地区看護協会長情報交換会※
24日(木) 訪問看護職員養成講習会 閉講式※
25日(金) 日本看護協会理事会・法人会員会※

※リモートにて開催

護ります。
支えます。
歩みます。
あなたいつも
一緒に。

ナースセンター NEWS!!



愛知県ナースセンターは厚生労働大臣許可の

求人・求職の
登録はこちから

③ナースセンター

都道府県看護協会による
無料職業紹介事業



<https://www.nurse-center.net/nccs>

無料職業紹介所です。

看護職の方の就職活動を
サポートします!!



離職届けは
お済みですか?

看護師等の届出サイト

とどけるん



<https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

おかげさまで5周年!!

皆さま こんにちは! 令和2年7月29日(水) 名駅支所はオープン5周年を迎えることができました。
関係機関の皆さま、看護職の皆さま、本当にありがとうございます。これからも皆さまにお会いできることを楽しみにし、求人施設と求職者のより良きご縁が結べることを願って頑張りたいと思います。

名駅支所

一日看護体験(高校生&社会人)



新型コロナウイルス <高校生> 8月5日(水) 応募者1,689名(158校) 協力病院55施設
感染拡大により中止 <社会人> 8月26日(水) 応募者6名 協力病院3施設

コロナ禍の中、当事業にご協力いただいた施設に深く感謝申し上げます。また、このような状況下にも関わらず、高校生からは例年なみの1,600名を超える応募がありました。次回開催のおりには、一人でも多くの方が看護体験を得られるよう、ご協力ををお願いいたします。



※オンラインによる閉講式

訪問看護職員養成講習会

訪問看護職員養成講習会

開催期間 6月3日(水)~9月24日(木) 閉講

修了者 25名

コロナ禍が一時的に落ち着いた6月、

開講することができました。順調に講義を続けてきましたが、7月の再拡大により8月の実習の一部、9月の講義がリモートによる実施となりました。



※オンラインの講義

訪問看護職員養成講習会(eラーニング)

開催期間 8月3日(月)~翌年2月19日(金) 開講中 受講者 31名

新型コロナウイルス拡大に配慮し、8月3日の開講式、午後の講義はオンラインで実施しました。準備の時間が少ない中、受講生の皆さまの協力により全員参加でスタートを切ることができました。皆さまのお顔を拝見でき、参加への意欲を感じました。

●愛知県ナースセンター

〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26番15号 愛知県高辻センター1階
TEL: 052-871-0600 / FAX: 052-883-3686
メール: aichi@nurse-center.net

●豊橋支所

〒440-0888 豊橋市駅前大通2丁目33番地の1 開発ビル4階
TEL: 0532-52-1173 / FAX: 0532-52-1166
メール: toyohashi@nurse-center.net

愛知県ナースセンター

検索

<https://www.aichi-nurse.com/>



理事会報告

第3回 理事会 令和2年8月24日(月)(リモート開催)

協議事項

- ① 看護のこころ募金を活用した助成について
- ② 愛知県知事への要望について
- ③ 愛知県看護協会の新型コロナウイルス感染症対策について
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策に係る新規事業等について

協議事項1~4は、承認された。

報告事項

- ① 令和2年度 事業報告(4月~6月)

第36回愛知県看護学会

オンライン開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催へ変更しました

日時 令和2年12月9日(水) 10:00~16:00

テーマ 地域包括ケア時代の新たな看護実践の創造

特別講演 「地域包括ケア時代における看護職者のグローバルかつローカルな視点とは」

講師:南 裕子(公立大学法人 神戸市看護大学 学長)

シンポジウム 「COVID-19との遭遇 ~その時、看護の場で何が起きたのか~」

学会発表支援講座 学会委員会による学会発表支援講座

「事例・実践報告のまとめ方」

交流セッション 「医療ケア児とその家族に対するケア ~看看連携の視点から~」

学会参加申込はこちら 申込締切 11月30日(月)まで

オンライン開催に伴い、右記 QR コードから学会参加申込していただく
ようお願いいたします。



詳細は
愛知県看護協会
ホームページをご覧ください



令和3年度 看護研究助成のご案内

看護実践の場での看護研究活動を支援するための
奨励助成を行っています。

応募資格: 県内在住または勤務している看護職

助成額: 1件20万円以内

募集期間: 令和2年12月1日~令和3年1月14日(必着)

詳細は愛知県看護協会のホームページをご覧ください。 研究助成委員会



会員施設代表者リスト
作成中

ご登録ください!

会員施設と協会との双方向の情報提供・情報交換をタイムリーに行うために
会員施設代表者のリストを作成しています。協会ホームページ「会員施設代表
者の方へ」からメールアドレスの登録をお願いします。

ご不明な点は 総務課 TEL 052-871-0711 まで

表紙の写真について

香嵐渓は、全国にその名を知られる紅葉の名所です。約4,000本といわれるモミジの紅葉の一一番の見ごろの時期となる11月には、毎日、日没から21時までライトアップも行なわれ、息をのむほど美しく幻想的な光景が楽しめます。今年は新型コロナウイルス感染予防のため、ライトアップは中止とのことです。残念!!

(出典: 愛知県豊田市の公式観光サイトより)

編集後記

今年の夏はマスクが必要品となり、例年より一層、熱い夏でした。コロナの再燃で皆さん大変忙しく過ごされた事と思います。去年まで1~2ヶ月に一回は旅行に行っていた私も、職場と家の往復のみの日々となり、新たな趣味としてパンを焼いてみたり、ステイホームを工夫しています。協会の研修もリモートとなり、Withコロナを意識した社会体制へのシフトに向け看護協会も試行錯誤しています。

奇しくもナイチンゲール生誕200年のこの年にコロナ禍が重なりました。現世にナイチンゲールがいたら、どんな事を考えたのでしょうか。思いを引き継ぎこのコロナ禍を看護職の力で乗り越え、また平穏な日常が過ごせる日を祈っています。

(広報委員 明石 明日香)

●会員数 38,943人(令和2年8月31日現在) (保健師581人/助産師1,538人/看護師35,981人/准看護師843人)

発行:公益社団法人愛知県看護協会 名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL:052-871-0711 FAX: 052-871-0757 E-mail: aikan@aioros.ocn.ne.jp 発行責任者:三浦 昌吾
発行日/令和2年10月31日